

案件概要表

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	ソロモン諸島
2. 事業名	ソロモン諸島国における作物病虫害対策の向上
3. 事業の背景と必要性	ソロモンでは病虫害による作物への甚大な被害が発生しており、結果として農家収入が低水準に留まっている。しかしながら病虫害対策の管轄機関である農業畜産省においては職員の病虫害に関する知識・技術が極めて不十分である。この問題の解決のため、この事業では農民及び農業畜産省・NGO に対してその目的に応じた研修を施す。また、島嶼国であるソロモンでは、農業畜産省からの病虫害情報の迅速な農民への伝達が困難である。この事業では NGO である Kastom Gaden Associatio (KGA) の持つ既存の農民ネットワークを利用し、情報伝達を速やかに行うための研修も行う。
4. プロジェクト目標	ホニアラ市近郊地区の病虫害対策が向上する。
5. 対象地域	ガダルカナル州ホニアラ市近郊地区
6. 受益者層 (ターゲットグループ)	1. ホニアラ市近郊の農家（世帯数はプロジェクト開始後に決定） 2. 農業畜産省植物病理ラボの職員 10 名程度 3. NGO である Kastom Gaden Association (KGA) の職員 4 名程度
7. 生み出すべきアウトプット及び活動	<p>〈アウトプット〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 農家が問題を認識し、農家による病虫害対策能力が向上する。 2. 農業畜産省の病虫害対策能力が向上する。 3. KGA の Planting Material Network を利用して病虫害監視のネットワークを構築する。 <p>〈活動〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1-1 受益者農家を選定する。 1-2 農業畜産省・KGA 職員と共に啓発活動の方法を決定する。 1-3 農業畜産省・KGA 職員と共に巡回指導・コミュニティミーティングの方法を検討・準備し、評価基準を策定する。 1-4 農業畜産省・KGA 職員と共に巡回指導・コミュニティミーティングを行う。 2-1 農業畜産省職員とともにソロモンのすべての州で病虫害の状況調査を行う。 2-2 農業畜産省・KGA 職員に病虫害の知識に関するワークショップを開催する。 2-3 農業畜産省・KGA 職員に病虫害の病徴検査（顕微鏡観察・病原菌培養・目視等）に関するワークショップを開催する。 2-4 農業畜産省・KGA 職員に分子生物学的検査に関するワークショップを開催する。 2-5 上記ワークショップを基に、誰にも分かりやすい病虫害対策に関するマニュアルを作成する。 2-6 マニュアル、病虫害発生などのデータベースを作成する。 2-7 病虫害対策能力の評価を行う（チェックリストの作成）。 3-1 ホニアラ市内で会議を開催し、農業畜産省・KGA の役割分担を明確化する。 3-2 同会議でネットワークに参加する農家の選定を行い、役割を周知させる。 3-3 農業畜産省と KGA の共同作業により、病虫害発生時、報告のマニュアルを作成し、関係団体・個人に配布する。 3-4 報告内容の検討・評価を行う。
8. 実施期間	2021 年 12 月～ 2024 年 11 月（3 年）
9. 事業費概算額	10,483 千円
10. 事業の実施体制	<p>現地カウンターパートは農業畜産省。</p> <p>実施団体からはプロジェクトマネージャー、会計担当、国内調整員が従事予定。加えて現地業務補助員 1 名を現地で雇用予定。現地カウンターパートからは過去に植物検疫局の所長であり、現在定年退職後に臨時雇用されている職員 1 名、その他バイオテクノロジー研究室から 3 名のテクニカルスタッフが従事予定。</p>
II. 提案団体の概要	
1. 団体名	一般社団法人 太平洋農業アライアンス
2. 活動内容	アジア太平洋地域の農業及びバイオテクノロジーの発展への貢献